

小さな町の素敵な音楽祭

第34回 木曾音楽祭

2008 8/21・22・23・24



8月21日(木) 7時

前夜祭コンサート ————— 福島中学校体育館

8月22日(金) 7時

フェスティバルコンサート I ————— 木曾文化公園文化ホール

モーツァルト●管楽八重奏曲「魔笛」より
フォーレ●ピアノ四重奏曲 第2番 ト短調 op.45
チャイコフスキー●弦楽六重奏曲 ニ短調 op.70 「フィレンツェの思い出」

8月23日(土) 5時

フェスティバルコンサート II ————— 木曾文化公園文化ホール

ヒンデミット●5つの管楽器のための小室内音楽 Op.24 No.2
スタンフォード●九重奏曲 ヘ長調 op.95
モーツァルト●オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370
ブラームス●ピアノ四重奏曲 第3番 ハ短調 op.60

8月24日(日) 3時

フェスティバルコンサート III ————— 木曾文化公園文化ホール

オンスロー●七重奏曲 op.79
ガーデ●弦楽八重奏曲 ヘ長調 op.17
ベートーヴェン●七重奏曲 変ホ長調 op.20

*曲目・出演者が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
また未就学児の入場はお断り致します。

Violin	久保陽子 加藤知子 漆原啓子 長原幸太
Viola	菅沼準二 市坪俊彦 村上淳一郎
Violoncello	山崎伸子 花崎 薫 門脇大樹
Contrabass	星 秀樹
Flute	佐久間由美子
Oboe	古部賢一 杉原由希子
Clarinet	山本正治 磯部周平
Fagott	吉田 将 岡本正之
Horn	松崎 裕 山本 眞
Piano	野島 稔 寺嶋陸也
Director	山本正治

主催 = 木曾音楽祭実行委員会・木曾町・木曾文化公園
共催 = 信濃毎日新聞社・財団法人 信毎文化事業財団
企画制作 = 東京アーティスト

入場料

前夜祭コンサート(自由席) 大人 ¥1,000 小・中学生 無 料
フェスティバルコンサート(全指定) 大人 ¥4,000 小・中学生 ¥2,000
フェスティバルコンサート通し券 指定 ¥11,000 (前夜祭コンサートチケット付き)

*通し券は木曾音楽祭事務局のみ取り扱い(限定120席)

■チケット予約・お問い合わせ 木曾音楽祭事務局 **0264(21)1222** <http://www.town-kiso.com/music/>
東京アーティスト 03(3440)7571
■プレイガイド チケットぴあ 0570(02)9999・木曾文化公園 0264(23)8011

フランスの景観、日本の景観

木曾音楽祭実行委員会会長 木曾町長 田中勝己

今年もまた木曾音楽祭の季節が迫ってきた。本来感動的な音楽の祭典は、人と環境とメロディに加えて、優れた演奏家の技量がささやきあって醸し出す世界の演出であろうと私は思う。その点で木曾駒高原は第一級の環境の地と言っても過言ではないだろう。

昨年このコラムで「フランスは、借金しても一度行ってみたい国」と書いたことがある。ところがそのフランスについて先日行く機会に恵まれた。開田高原の江戸時代の民家が、国立歴史博物館に移築されたのを機会に、「南フランスの美しい村を」と開田を中心にツアーを組んで出かけたのである。

2月暮れから3月にかけての、日本ではまだ花の便りは聞けない寒い時期で、パリに3日間、南フランスに3日間滞在した。パリは16世紀から18世紀にかけての古い建物がずらりと並ぶ、誠に趣きある町である。6階以上の建築物は制限されて、日本のような高層ビルやガラス張りの四角な建物などいくら探しても見当たらない。

また、南フランスのプロヴァンス地方は、これまた古い遺跡に包まれた町や村が多かった。要害の地に、城壁で町を囲む手法は、戦争を繰り返してきた歴史の産物でも有ろう。南フランスは、アーモンドやアンズの花が咲き乱れ、道端には小さなタンポポやスマイルなどの花が溢れて、美しい農村景観を作っていた。わたしは3月の末所用で秋田県の横手市を訪ねた。大宮から秋田新幹線で横手市に行ったが、車窓から日本の景観を眺めながらしきりにフランスのTGVの車窓の風景を思い出していた。

大宮も宇都宮も仙台も、「日本の都市はすべて四角なビルがぎっしりと立ち並んで、何と騒々しい町か」とを考えながらそこに住む人々の生活を考えていた。フランスの農村は延々と牧草と麦畑が続いて、森らしいものは見当たらなかった。そこに行くとは日本は、真っ平らな水田が続き、山裾からは広葉樹や針葉樹の森が見える。日本の方が美しい景観だったに違いない。しかし今は、看板が林立し、「いいな」と思うと、途端に大きな工場が目に入る。日本の景観は、ほとんど崩壊している。江戸時代日本は世界一美しい国だった。日本を訪れたすべての外国人が「エデンの国」(イギリス女性イサベラ・バード)と賞賛したし、米国の初代総領事タウンゼント・ハリスも書いた。「下田の向こう側の柿崎の村は小さく、貧寒な漁村だが、住民の身なりはさっぱりしていて態度も丁寧である。世界のあらゆる国で貧乏にいつも付き物になっている不潔さというものも少しも見られない。彼等の家は必要なだけの清潔さを保っている」日本の美しさは、農村だけでなく江戸の町もまた賞賛された。当時江戸は世界の都市だったが、城、寺院、大名屋敷、商業や職人の家並み、またゴミや糞尿・馬糞或いは草鞋なども肥料としてリサイクルしていることに驚きの声を上げている。また、江戸と藩を結ぶ道路が整備され、藩の街並みの美しさとともに発達した国内貿易の豊かさは外国人を驚かした。自然景観だけではなく、木曾町に住む人々とともに、その暮らしを通して農村らしい景観を育てたい、その景観に溶け込む音楽祭を守りたいと願っている。

8月21日(木) 7時 前夜祭コンサート

名曲コンサート

8月22日(金) 7時 フェスティバルコンサート I

モーツァルト●管楽八重奏曲「魔笛」より
 <古部 杉原 山本正 磯部 吉田 岡本 松崎 山本眞 星>
 フォーレ●ピアノ四重奏曲 第2番 ト短調 op.45 <寺嶋 久保 村上 山崎>
 チャイコフスキー●弦楽六重奏曲 ニ短調 op.70 「フレンツェの思い出」
 <加藤 漆原 市坪 菅沼 花崎 門脇>

8月23日(土) 5時 フェスティバルコンサート II

ヒンデミット●5つの管楽器のための小室内音楽 Op.24 No.2
 <佐久間 古部 磯部 岡本 松崎>
 スタンフォード●九重奏曲 ヘ長調 op.95
 <佐久間 山本正 吉田 山本眞 加藤 久保 市坪 山崎 星>
 モーツァルト●オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370 <古部 長原 村上 門脇>
 プラムス●ピアノ四重奏曲 第3番 ハ短調 op.60 <野島 漆原 菅沼 花崎>

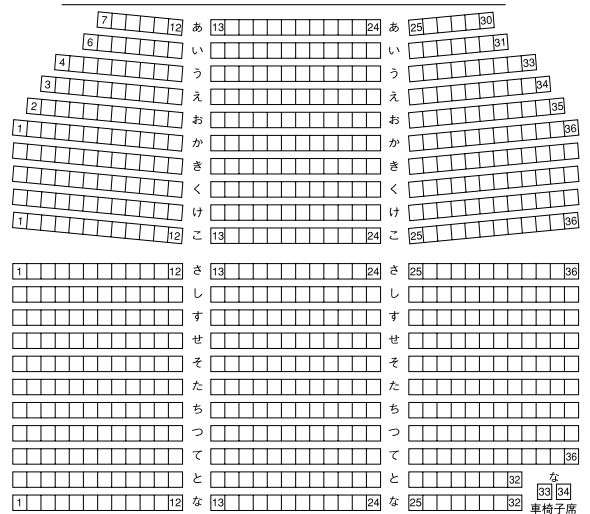
8月24日(日) 3時 フェスティバルコンサート III

オンスロー●七重奏曲 op.79 <佐久間 古部 磯部 吉田 山本眞 星 寺嶋>
 ガーデ●弦楽八重奏曲 ヘ長調 op.17
 <久保 漆原 加藤 長原 村上 市坪 門脇 山崎>
 ベートーヴェン●七重奏曲 変ホ長調 op.20
 <山本正 岡本 松崎 長原 菅沼 花崎 星>

チケット先行予約

6月15日(日) 午前10時～午後5時
 木曾音楽祭事務局 Tel.0264(21)1222
 (6月16日からは 平日 午前8:30～午後5:30) (土日は受付けておりません)

木曾文化公園文化ホール 舞台



交通のご案内

新宿 ⇄ 木曾 直通高速バスで4時間10分

木曾福島行き		新宿行き	
新宿駅西口 発	木曾福島駅前 着	木曾福島駅前 発	新宿駅西口 着
8:20	12:30	7:40	11:50
17:20	21:30	15:30	19:40

片道運賃=新宿～木曾福島 4,500円 (往復券10%引・回数券4枚 12.5%引)
 お問い合わせ・ご予約=京王高速バス予約センター Tel.03(5376)2222
 おんたけ交通高速バス予約センター Tel.0264(22)4555
 インターネット=http://www.highwaybus.com iモード=http://www.highwaybus.com/i

電車 (JR特急)

- 新宿から木曾福島
 中央本線 あずさ、塩尻 しの、中央本線…約3時間20分
 新幹線 長野 しの、中央本線…約3時間20分
- 名古屋から木曾福島
 中央本線……………1時間18分
- 東京(高井戸C)から木曾福島
 中央自動車道 塩尻IC→R19…約3時間45分
 中央自動車道 伊那IC→R361→R19…約3時間30分
- 名古屋から木曾福島
 中央自動車道 中津川IC→R19…約2時間10分
 中央自動車道 伊那IC→R361→R19…約2時間20分

車

星空協奏曲 降りそぐ星たちの瞬きを楽しもう

木曽音楽祭の楽しみ方 宿泊編

開田高原は、星に手が届くほど夜空が綺麗で、滞在先としてもとっても素敵なおとこです。もちろん開田高原に限らず木曽の夜はどこでも魅力的。そこで今回は、木曽での泊まり方をご紹介します。皆さんは何派？



ペンション派

静かな高原のペンションで、ワインを傾けながら、少人数で今宵のコンサートを語るのもオツ。木曽には、素敵なペンションがたくさんあります。会場の近くがよければ木曽駒高原に2軒、車での移動が気にならない、ドライブを楽しみたい方には開田高原がお勧め。どちらも星空がとってもきれいですよ。

温泉派

「温泉でさっぱりしたい!」「私は、のんびり温泉派!」という方は、温泉宿でのんびりとお過ごしください。協賛の温泉宿がお勧め。



まちなか回遊派



コンサートやホテルでの食事の後、ちょっとぶらり!と出かけたければ、木曽福島市街地の旅館や民宿がお勧め。懐かしい街並は旅情たっぷり。グループでお越しの皆さんにもお勧めです!

ホテル派

高原で自然を満喫しながら、やっぱりホテルでのんびりしたい。そんな方には、木曽駒高原や開田高原のホテルがお勧め。



星空派

最高の音楽を聴いた後は、誰にも邪魔されず余韻に浸りたい。できれば値段もリーズナブルに…。そんな方にはキャンプ場がお勧め。星空を見上げながら、地酒片手にいつまでも余韻に浸れる。こんな贅沢ができるのも木曽ならではの楽しみ方では! ファミリー、グループ利用にお勧めです。



フェスティバルコンサート会場で軽食を販売

8月22日(金)~24日(日) 開場1時間前から販売

地元の郷土料理愛好家「四季の会」が、木曽の名物料理(五平餅、山菜おこわ・米粉まんじゅう・朴葉ずし・飲み物)などを販売します。ぜひご賞味ください。

●木曽音楽祭へは臨時バスをご利用ください。(大人200円 小人100円)

	木曽福島駅発	木曽文化公園着	木曽文化公園発	木曽福島駅着
8月22日(金) 19:00	18:00	18:20	21:00	21:20
8月23日(土) 17:00	16:00	16:20	19:00	19:20
8月24日(日) 15:00	14:00	14:20	17:00	17:20

*木曽福島駅行きバスの発車時刻は、終演時間によって前後します
*臨時バスは、右記、木曽福島の宿泊施設近くのバス停にも停まります

木曽音楽祭協賛宿泊施設のご案内

(地区順・50音順)

地区	施設名	電話	温泉	街なか	高原	ペンション
木曽福島	木曽路の宿 いわや	0264(22)2015	●	●		
	木曽路の宿 つたや	0264(22)2145		●		
	武居旅館	0264(22)2068		●		
	おん宿葛屋(備つたやグランホテル)	0264(22)2010	●	●		
	三河家旅館	0264(22)2030	●	●		
木曽駒	木曽駒高原ホテル	0264(23)7221	●		●	
	駒王	0264(23)7201			●	
	駒の湯	0264(23)2288	●		●	
	ペンションアルパイン	0264(23)8001			●	●
	森のホテル	0264(23)7331			●	
開田高原	つたや季の宿 風里(かざり)	0264(42)1188	●		●	
	ペンションJハウス	0264(44)2219			●	●
三番松	木曽温泉	0264(46)2700	●			
	ねざめホテル	0264(52)2245	●			

その他の宿泊情報は、木曽町観光協会へお問い合わせください
Tel. 0264(22)4000 Fax.0264(24)3500



開田高原 日本で最も美しい村連合認定



木曾町開田高原が、『日本でもっとも美しい村連合』に加盟しました。今回は、御岳に代表される開田高原のその美しさをご紹介します。

日本で最も美しい村連合とは

最近、素晴らしい地域資源や美しい景観を持ちながらも、その存続や保護が難しくなっている村々があります。そこでフランスの活動を模範に、失ったら二度と取り戻せない日本の農山村の景観や文化を守る活動をはじめました。その組織の名前を「日本で最も美しい村」連合と言います。

加盟の条件

概ね人口が1万人以下で人口密度が50人以下/kmであること、地域資源が2つ以上あること、生活の営みにより作られた景観、豊かな自然や自然を活かした環境、昔ながらの祭りや郷土文化・建築物があること、連合が評価する地域資源を活かす活動があること、美しい景観に配慮したまちづくりを行っていること、住民による工夫した地域活動を行っていること、地域特有の工芸品や生活様式を頑なに守っていることなどの条件があります。大切なのは、存在するだけでなく活き続けていることです。



景観

御岳の裾野に広がる開田高原はほんとうに広々としています。地蔵峠や九蔵峠から見る御岳は、まさに絶景！その雄大さに時を忘れます。また高原では、昔懐かしい日本の原風景をあちらこちらに見ることができます。



民謡

木曾は今でも、飲めば手拍子で歌が飛び出すところです。なかでも開田高原は、「嫁入り唄」をはじめたくさんの民謡があり、まさに民謡の宝庫。伝統文化が暮らしに息づいています。

ことば

開田高原には、人懐っこいやさしい方言が残っています。木曾で生まれた藤村は「血に、心に、そして言葉につながるふるさと」と表しましたが、開田でふと触れる方言に、ふるさとの温かみを感じられることでしょう。
キャーダデ イギアワンガ！
参考HPサイト ずんね空間

木曾馬



おとなしく力強い木曾馬は、農耕に適した馬種でした。その昔は、家のなかで家族と一緒に暮らすなど、大切に育てられました。やさしくて人懐っこいその姿を木曾馬の里でご覧ください。乗馬体験もできます。

食

いまや高級ブランドとして人気が高い御嶽白菜をはじめ、夏の寒暖の差が作り出す甘味濃厚なとうもろこし、とうじそばなど美味しい食べ物が盛りだくさん。地元食材をふんだんに使ったアイスクリームが絶品の美味しさ、店は木曾馬牧場入口付近です。最近では手作りパンや窯焼きパンも人気がでできました。



「日本で最も美しい村」は、その取り組みによって、日本そして世界にも通じる観光地や文化地域となることが目標です。加盟されていない地域にも、日本固有の文化や自然が残り、人間の営みが長い年月をかけてつくりあげた本当に美しい日本の姿は、まだ各地に残されています。それらを慈しみ、楽しみ、そして、しっかりと未来に残していきたいものです。

“木曾好き”が集まるSNS

(ソーシャルネットワークシステム)
www.lovekiso.net

SNS “木曾が好き”とは？

SNSは参加者がお互いに友人を紹介しあい、友人関係を広げるコミュニティ型のWebサイトで、インターネット上の新しい情報交換システムとして注目されています。そんなSNSの木曾版ができました。木曾の新しい情報発信地に参加して、旬な情報を得ましょう。

ミニ情報

新発売！！ 木曾音楽祭ミニレター

かいだ印刷さんが製作している「ミニレター-高原の風」。ちょっとしたメモや便箋として手軽に使えることから地元で人気の商品です。今回、木曾音楽祭ヴァージョンができました！木曾の風景と演奏の様子も少しご紹介しています。木曾音楽祭会場で販売しますので、ぜひお買い求めください。 1冊210円(税込)



木曾路観光・宿泊のお問い合わせは

木曾観光連盟 0264(23)1122 <http://www.kisoji.com/>
木曾町観光協会 0264(22)4000 <http://www.kankou-kiso.com/>